



TOKYO GEIDAI

2023年8月4日

東京藝術大学は東日本旅客鉄道株式会社と包括連携協定を締結

～芸術の力で都市の魅力・価値を向上させ、社会課題の解決に寄与～

報道関係各位

国立大学法人東京藝術大学（学長：日比野克彦、以下「本学」）と東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：深澤祐二、以下「JR東日本」）は6月29日、包括連携協定を締結しました。

複雑化する社会課題に対し、アートを含めた多面的なアプローチによる課題解決が求められている中、本学では2023年4月に芸術未来研究場を創設しました。本研究場では、JR東日本が推進している「Beyond Stations 構想」による新たな駅空間の創造の取り組みに合致する部分があり、今回の連携協定により、互いの領域を活かした専門性のあるプロジェクトを創造し、芸術の力で、豊かな地域づくり、心豊かな生活の実現を目指します。



▲JR東日本代表取締役社長 深澤祐二（左）と本学学長 日比野克彦（右）



TOKYO GEIDAI

以下に本協定の内容、今後の具体的な展開案を記します。

【包括連携協定の内容】

- (1) 文化芸術によるイノベーション創出や地方創生・まちづくりに関すること
- (2) 共生社会をつくるアートコミュニケーションに関すること
- (3) 文化芸術の教育研究に関すること
- (4) 人材育成・交流に関すること
- (5) その他甲および乙が必要と認めること

【今後の具体的な展開案】

- ・ 藝大生等のアート制作・展示、ワークショップ、地域交流、情報発信等の機能を持たせた常設ハブの展開
- ・ アートツーリズムの展開ならびに持続的なまちづくり
- ・ 「アート・デザイン思考」等の教育機会の提供による個の能力向上
- ・ 商業空間との連携によるアート作品の展示販売 等

▼常設ハブ（イメージ）



（画像はイメージであり、実施箇所や内容などは変更となる場合がございます）

< 問合せ先 >

東京藝術大学 社会連携課

電 話 050-5525-2030

E-mail pcd-renkei@ml.geidai.ac.jp